

令和7年度徳島市職員採用試験要綱 上級土木・上級土木（民間企業等職務経験者） 【追加募集】

【本試験について】


○原則として1日で全ての科目を受験できる「ワンストップ試験」です。

ただし、受験者が一定の人数を超える場合は、連続する2日間に及ぶ場合があります。

○徳島会場・東京会場の2会場のいずれかで受験できます。

首都圏在住の受験者の利便性の向上や負担の軽減により、Iターン及びUターンを検討されている方に積極的に受験いただけるよう、徳島会場に加え、東京会場で試験を実施します。

○民間企業等職務経験者については、45歳まで（採用時）の方が受験できます。

受付期間	<p>令和8年1月13日(火)から令和8年1月23日(金)午後5時まで</p> <p>※ 受付期間中に本登録まで完了している必要があります。</p> <p>※ 受付期間経過後の申込みは、一切受付しませんので十分注意してください。</p> <p>※ 受付締切直前は、サーバーが混み合うこと等により申込みに時間がかかるおそれがありますので、余裕をもって早めに申込みをしてください。使用される機器や通信回線上の障害等による申込みの遅滞等には一切の責任を負いませんので、注意してください。</p>
申込方法	<p>パソコン又はスマートフォン等で、徳島市ホームページの「徳島市職員採用試験受験申込み」から申し込んでください。</p> <p>※ <u>申込みはインターネットのみとなります</u>ので、徳島市職員採用システムから申込みを行ってください。<u>持参及び郵送による申込みは受付しませんので注意してください。</u></p> <p>※ 申込みの際には、必ず徳島市ホームページに掲載の「徳島市職員採用試験の流れ（上級土木（職務経験者含む）・追加募集）」を事前に確認してください。</p> 
試験日等	<p>① 適性検査（Web 方式） 受検期間：令和8年1月13日(火)から令和8年1月26日(月)正午まで ※ <u>本登録まで完了した受験者に適性検査の実施通知メールをお送りします。（本登録完了後から実施通知メールまで数日かかる場合があります。）</u> ※ パソコン又はスマートフォン等で、適性検査サイトにログインし、受検してください。</p> <p>② 専門試験・個別面接 試験日：令和8年2月1日(日) 試験場：徳島会場（徳島市役所 徳島市幸町2丁目5番地） 東京会場（都道府県会館406会議室 東京都千代田区平河町2-6-3） ※ 令和8年1月26日(月)正午までに適性検査の受験まで完了していない場合は、受験できません。 ※ 試験の日程、会場、方法等を変更する場合は、徳島市ホームページ等でお知らせします。</p>

1 試験区分、採用予定人員及び職務の内容

試験区分	採用予定人員	職務の内容
上級土木	2人程度	市の各部局において、道路・河川・公園等の計画・設計・監理や維持管理等の専門の技術に従事します。
上級土木（職務経験者）		

※ 採用予定人員は変更になる場合があります。

※ 職員が幅広い行政経験を積めるよう、人材育成の観点から、採用後は、受験した試験区分以外の職種（行政事務等）の業務に就くことがあります。

2 受験資格

試験区分	受験資格
上級土木	平成7年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた者（注）
上級土木（職務経験者）	昭和55年4月2日以降に生まれた者で、次に掲げるいずれかに該当する者 (1) 技術士（建設部門）又は1級土木施工管理技士の資格を有する者 (2) 民間企業等において土木工事の設計、施工管理、工事監理等に関する職務経験を通算5年以上有する者

（注）平成16年4月2日以降に生まれた者で学校教育法による4年制大学を卒業した者及び令和8年3月31日までに学校教育法による4年制大学を卒業する見込みの者並びに市長がこれらの者と同等の資格があると認める者を含む。

[注意※重要]

- 申込みができる「試験区分」は、一つに限ります。なお、申込受付後の変更はできません**ので十分注意してください。
- 令和7年度徳島市職員採用試験要綱Ⅳ又は令和7年度徳島市職員採用試験（技術職・追加募集）で募集している試験区分の選考過程にある者は、本試験区分との併願はできません。**
- 受験資格を有する者であっても、次の各号のいずれかに該当する者は受験できません。
 - 日本の国籍を有しない者
 - 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - 徳島市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
 - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- 上級土木（職務経験者）の職務経験について
 - 職務経験年数の対象となる期間は、「令和7年12月31日以前」です。
 - 「民間企業等における職務経験」は、正社員、派遣社員、契約社員、短時間勤務等雇用形態は問いませんが、週30時間以上の勤務をした期間に限ります。また、合格した場合は、職務経験期間を確認するため、勤務先の証明が必要となります。
 - 同一期間内に複数の職務に従事した場合には、いずれか一方のみの職務が対象となります。
 - 病気休暇、育児休業、休職等により連続して3月を超えて職務に従事していない期間（以下、「除外期間」という。）は、職務経験の通算期間に含みません。ただし、産前産後休暇期間は含みます。
 - 除外期間や複数の職務経験がある場合、職務経験の通算期間の算出は、月単位で算定します。（1月未満の日数は切り捨て）
 - 職務経験には、独立行政法人国際協力機構法に基づく青年海外協力隊又は日系社会青年ボランティアとして国際貢献活動に従事した期間を含みます。
 - 受験資格における「土木工事の設計、施工管理、工事監理等」とは、道路、河川、トンネル、橋梁等の構造物の建設に係る計画・設計、施工管理、工事監理をいいます。

3 試験日、試験場及び合格発表

試験日	試験場	合格発表	
令和8年2月1日(日) (詳細は、申込者のマイページに通知します。)	徳島会場：徳島市役所 (徳島市幸町2丁目5番地) 東京会場：都道府県会館406会議室 (東京都千代田区平河町2-6-3)	令和8年 2月中旬	受験者に徳島市職員採用システムのマイページにて通知します。

- (1) 身体上の理由により、試験場に特に何らかの配慮(試験当日に車いすの使用を希望する場合等)を必要とする場合は、受験申込の際にその旨を必ず入力してください。なお、入力がない事項については、試験当日に対応できない場合があります。
- (2) 周辺道路の混雑防止のため、試験場への車の乗入れは送迎を含め、ご遠慮ください。原則として付近に受験者用の駐車場はありませんので、必ず公共交通機関等を利用してください。周辺の道路や店舗等への駐車は固く禁止します。
- (3) 合格発表の日時及び合否結果についての電話照会等にはお答えしていません。
- (4) 天候その他災害等により試験を中止又は延期する場合は、試験当日の午前7時30分までに、徳島市ホームページに掲載します。
- (5) 採用試験の中止等により生じた交通費・宿泊費等に係る損害については一切負担しませんので予めご了承ください。

4 試験の方法及び得点配分

試験区分	試験の方法	得点配分
上級土木	専門試験：個別面接 ※適性検査(Web方式)	1：2
上級土木(職務経験者)		

- (1) 試験の参考として適性検査を実施します。(得点化はしません。)
- (2) 基準を満たす受験者がいない場合は、合格者はありません。
- (3) 試験場において、スマートフォン、デジタルカメラ、ICレコーダー等による録画・録音行為を禁止します。録画・録音行為を行った場合や不正行為があった場合は、以後の受験を中止し、失格とする場合があります。

5 資格加点

受験者のうち次のいずれかの資格等に該当する人は、個別面接の得点に加点します。

試験区分	加点对象資格等	加点点数
上級土木	技術士(建設部門)	20点
上級土木(職務経験者)	1級土木施工管理技士	10点

- ※ 資格は申込時点で保有していることを加点の要件とします。
- ※ 複数の資格を有する場合は、20点を上限に加点します。
- ※ 加点は、個別面接において得点が満点に達するまでとします。

6 試験の内容

- (1) 専門試験・・・・・・別表のとおり
- (2) 個別面接・・・・・・主として人物についての試験
- (3) 適性検査・・・・・・職務遂行に必要な素質及び適性についての検査

別表 専門試験の内容

※ 専門試験は、択一式による筆記試験です。

試験区分	専門試験	程度
上級土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画 (都市計画を含む。)及び材料・施工	大学卒業程度
上級土木(職務経験者)		

7 適性検査の受検方法等（Web 方式）[重要]

適性検査は、Web 方式で実施します。Web 方式とは、下記(2)に記載する徳島市が指定する受検期間内に、受験者がパソコン又はスマートフォン等で適性検査実施サイトにログインし、受検する方式です。

(1) 実施通知

本登録が完了した受験者に対し、適性検査の実施通知をメールにてお送りしますので、メールに記載しているURLから適性検査実施サイトにログインし、受検してください。（本登録完了後から実施通知メールまで数日かかる場合があります。）

※ 使用される機器や通信回線上の障害等による受検の遅滞等には一切責任を負いませんので、余裕をもって早めに本登録を完了させるとともに、適性検査の実施通知後は、できる限り速やかに受検してください。

(2) 受検期間

令和8年1月13日（火）～令和8年1月26日（月）正午

※ 実施通知を受けた方から受検できます。

※ 受検期間中はいつでも受験することができますが、システム管理等のために一時的に利用できない場合があります。時間に余裕をもって受検してください。

(3) 受験方法

① 実施通知メール内のURLからアクセスし、「ログインID」・「パスワード」を入力し、ログインしてください。

② ログイン後、「受検にあたっての注意事項」を確認し、「事前動作確認」を必ず行ってください。

③ 表示画面の指示に従い、氏名等を入力してください。

④ マイページ内の「受検する」をクリックすると検査が開始されます。「検査1」と「検査2」の両方を必ず受験してください。（所要時間40分）

※ 適性検査実施サイト内の「受検にあたっての注意事項」内の「禁止行為」に記載されている行為により検査を中止等した場合は「棄権」したものとみなし、再度受検することはできません。

※ パソコン又はスマートフォン等の機器類は、受験者自身で準備してください。

※ 受検に係る通信料は、各個人の負担となります。

8 合格から採用まで

(1) 最終合格者は、職員採用候補者名簿（有効期間1年）に登載されます。

(2) 採用候補者は、採用内定通知を受け取り初めて採用が決定します。

最終合格者のほかに補欠合格者を決定することがありますが、補欠合格者は、辞退等が生じた場合に限り、採用の対象となります。

(3) 採用は、原則として令和8年4月1日以降です。

(4) 採用された場合の初任給その他諸手当については、徳島市の給与条例等の定めるところによります。

9 試験成績の通知

次のとおり試験成績について通知します。

(1) 対象者・・・各試験の不合格者

(2) 通知内容・・・総合得点、順位、受験者数及び合格者数（不合格となった試験の成績のみ通知します。）

(3) 通知方法・・・各試験の合格発表日以後、メールにて通知しますので、徳島市職員採用システムのマイページから確認してください。

10 給与

初任給は、徳島市職員の給与に関する条例等の規定により、民間企業等における職務経験年数及びその職務内容等に応じ、個別に決定します。

この試験に合格し、採用された場合の標準的な給与月額は、次表のとおりです。(令和7年4月1日現在)

職種	学歴	給与月額(地域手当を含む。)
上級土木	大学卒	238,960円
上級土木(職務経験者)		311,987円

※ 上級土木(職務経験者)の給与月額は、大学卒業後、採用35歳で民間企業等において13年勤務経験がある場合の金額です。

※ 上記の給与月額はあくまでも目安です。このほか、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。また、給与改定等により額が変動する場合があります。

11 その他

- (1) インターネットによる申込みができない特段の事情がある場合には、令和8年1月16日(金)までに人事課に電話で問い合わせてください。
- (2) 試験当日持参するもの
ア 受験票、HBの鉛筆、消しゴム
イ 時計(時計機能だけのものに限る。携帯電話やウェアラブル端末等は使用不可)
- (3) 受験に際して徳島市が収集する個人情報、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では一切使用しません。ただし、採用者の個人情報は、人事情報として使用します。

受験手続その他試験に関する問合せ先

徳島市総務部人事課 〒770-8571 徳島市幸町2丁目5番地
TEL: 088-621-5023 E-mail: jinji@city-tokushima.i-tokushima.jp

徳島市の移住支援制度等について

徳島市では、移住に関する相談・支援を行うワンストップ窓口として、「徳島市移住交流支援センター」を開設するとともに、移住ポータルサイトで各種イベントや助成金の案内など移住に関する最新情報を発信しています。

- 徳島市移住ポータルサイト「ちようどえ〜街 とくしま」
- ・移住者交流会の実施
- ・徳島市ふるさとワーキングホリデーの実施
- ・移住体験ツアーの実施



〔 徳島市移住
ポータルサイト 〕